



八峰町議会12月定例会

町長の行政報告を お知らせします

八峰町議会12月定例会が15日から17日までの会期で開かれ、町長の行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。
町長の行政報告の中から主なものをお知らせします。

新型コロナウイルスワクチン 3回目の接種の予定

ワクチンの3回目接種は、2回目接種から原則、おおむね8ヶ月以上経過した人に接種することとされており、具体的には、2回目の接種が3月若しくは4月に終了した医療従事者等、先行接種された方々が主な対象者であります。

医療従事者等の方々への3回目接種は、今月から能代市山本郡内の医療機関で開始されており、町では、11月26日に31人、12月10日に38人の方に3回目の接種券を送付したところです。

なお、医療従事者等への3回目接種については、町営診療所でも令和4年1月には開始できるよう準備を進めているところです。

また、3回目の集団接種については、3月上旬からの開始を目途に、能代市山本郡医師会等関係機関などと調整を図りながら準備を進めており、具体的な計画が整い次第、遅滞なく、町民の皆様へ情報を提供してまいります。

新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金事業

「事業継続臨時給付金」については、11月30日時点で、建設・建築業13件、漁業36件、サービス業9件、産直施設5件、飲食・小売・食品製造等22件、農業・製造業を含むその他事業11件、述べ96件の個人や事業所に対し、総額

4,068万8千円を支援いたしました。なお、1件あたりの給付金額は、昨年度35万3,330円に対し、今年度は42万3,833円となっております。

また、秋田県在住者を対象に1泊あたり最大5,000円を助成する「町内宿泊助成事業（はっぼう割）」については、11月末時点において、町内7事業所の個人利用は延べ3,833人、1棟貸切利用は122件、助成金額の合計は1,980万5,965円で、予算執行率は82.5%となっております。

はっぼう割は、コロナ禍による県内旅行の増加や秋田県が実施する「県民割」との併用が可能であることから非常に好評を得ています。

また、「プレミアム付商品券発行事業」を始め、子育て世帯や大学生等を対象とした「臨時給付金支給事業」などその他の事業については、事業が完了いたしました。

なお、「事業継続臨時給付金事業」と「宿泊助成事業」につきましては、好調に推移していることから、今定例会に関連予算を提案しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

また、国では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、人流抑制等の影響を受ける事業や生活・暮らしへの支援、「ウイズコロナ」下での社会経済活動の再開等により地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて必要な事業を実施できるよう、補正予算で臨時交付金を6兆8,000億円

生薬栽培事業が デイスカパー農山漁村の宝アワード に選定

この度、本町で取り組んでいる生薬栽培事業が、東北農政局が発表した、東北農政局「デイスカパー農山漁村の宝アワード」に選定されました。

これは、内閣官房および農林水産省が「強い農林水産業」「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる団体および個人の優良な事例を「デイスカパー農山漁村の宝」として、また、東北農政局においては、東北独自の特徴ある優れた取り組みについて、東北農政局「デイスカパー農山漁村の宝アワード」として、それぞれ選定し、特設ウェブサイトで活動内容の紹介を通して、全国的な情報発信を行うとともに、他地域への横展開を図っているものです。

今年度、東北農政局が選定したのは9地区2個人で、本町の生薬栽培事業はビジネス部門で選出され、海外輸入に頼っていた生薬原料のキキョウにつ

追加する予定となっております。

町への交付金額等を含め、事業内容の情報収集に努め、明らかにした段階で新たな事業を提案することとしておりますので、併せてよろしくお願ひ申し上げます。

さらに、コロナ禍からの世界的な経済活動の活発化による原油価格の高騰に伴い灯油価格が上昇し、本格的な厳寒期を迎える一般家計に大きな影響を与えることから、非課税世帯を対象に灯油購入費を支援する「暖房費支給事業」および令和3年産主食用米の仮渡金単価が大幅に下落し、農業経営に多大な影響を与えていることから、令和3年産主食用米の作付けに係る種子代を支援する「稲作農家緊急支援事業」も提案しておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

再エネ海域利用法に基づく協議会

6月29日、再エネ海域利用法に基づく、「秋田県八峰町及び能代市沖における協議会」の第3回目の会合が開催され、意見交換を行いました。

「本協議会における意見のとりまとめ」については、第1ラウンドであります「秋田県能代市、三種町および男鹿市沖における協議会意見のとりまとめ」と対比した場合、第2ラウンドである「秋田県八峰町及び能代市沖における協議会意見とりまとめ」では、いくつかの新たな考え方が盛り込まれております。

12月議会定例会に 提出した主な議案

八峰町公告式条例の一部を改正する条例制定について
八峰町墓地条例の一部を改正する条例制定について

八峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
令和3年度一般会計補正予算1億3,269万7,000円を増額

追加した主な歳出

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金事業、子育て世帯臨時特別支援事業およびふるさと納税寄附金の増加に伴う基金積立金の追加、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため取りやめた事業予算の減額 等
令和3年度各特別会計補正予算・介護保険事業

155万8,000円を増額
八峰町営診療所

令和3年度各事業会計補正予算
簡易水道事業

26万2,000円を増額
下水道事業
資本的収入に520万、資本的支出に522万5千円を増額

